



第67回運営推進会議

看護小規模多機能型居宅介護事業所
ケアステーションるぴなす

令和7年2月27日

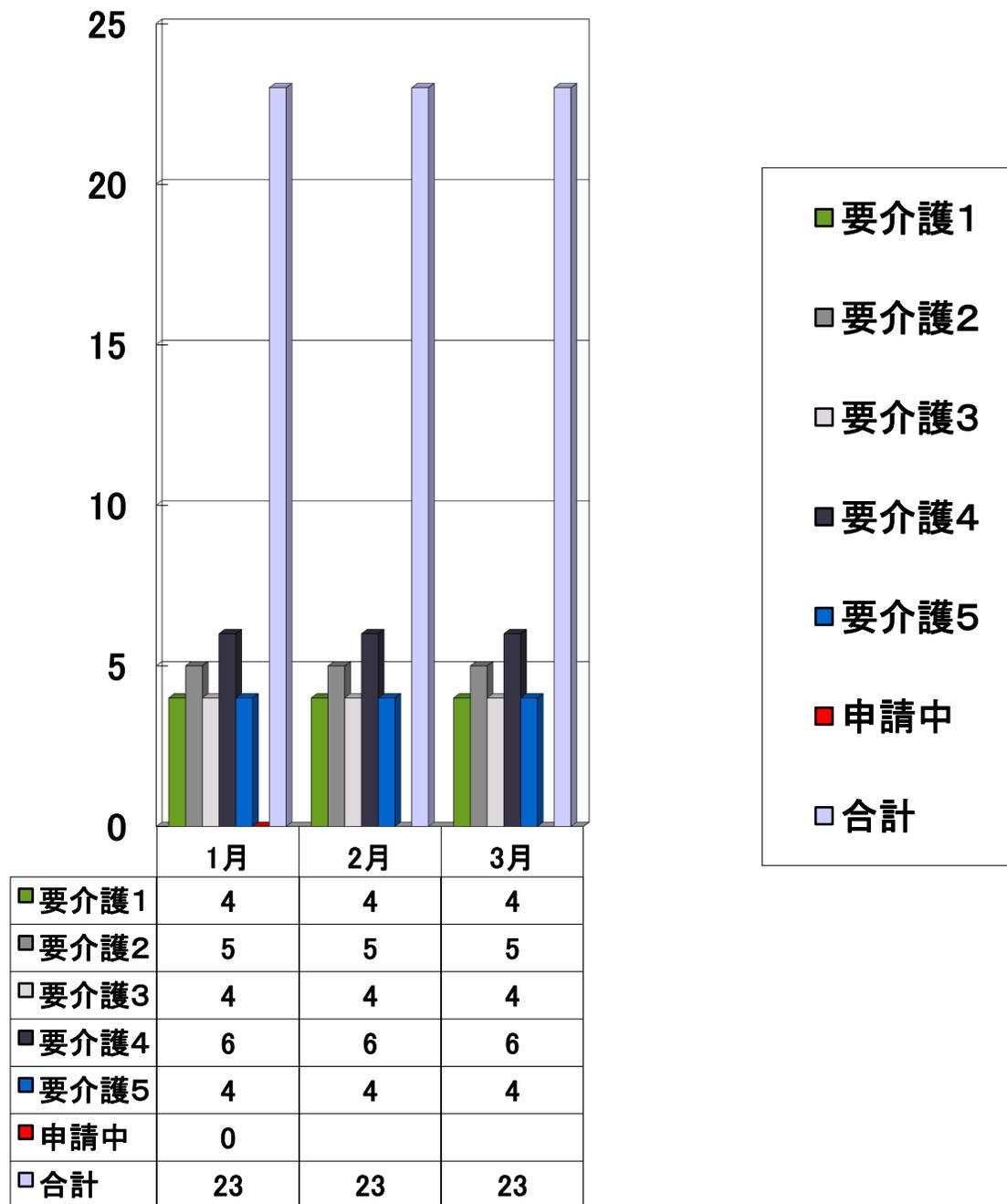
第67回運営推進会議

- るぴなすご利用者現況報告
- 活動報告
- 意見交換

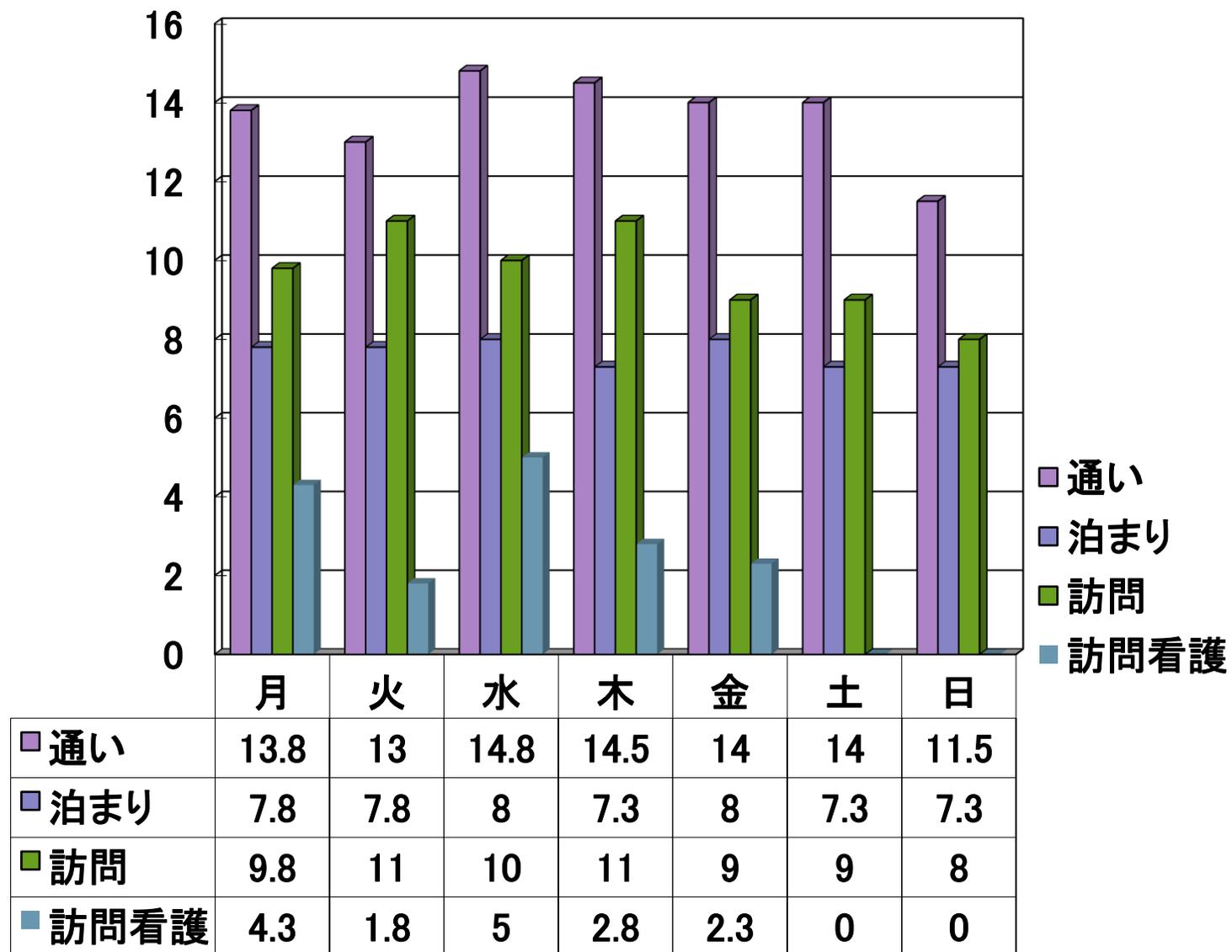


登録利用者数 令和7年1月～令和7年3月

12月
平均介護度 3.1



令和7年2月 曜日別延べ利用者数



つながりの場づくり

1月25日





避難訓練



第67回運営推進会議

看護小規模多機能居宅介護事業所 ケアステーションるぴなす

開催日時：令和7年2月27日(木) 17:00～

出席者：高志2丁目自治会長・岩田様，民生委員・大嶋様

地域包括支援センター山潟・小石様，法人代表・斎藤先生，法人総務・物江

看護小規模管理者・吉井，計画作成担当者・中村

1 はじめに

- ・春は近付いているが、インフルエンザ，コロナはまだある。それでも自宅で過ごせるようになった。コロナ前のような地域の問題も出て来ていますので、相談，対応できたらと思う。
- ・看護小規模多機能の指定は2/1更新し、また6年できることになった。

2、利用状況報告

- ・登録利用者数、現在23名。
- ・通い利用者数、11～15名。泊まり利用者、7～8名。
- ・訪問、1日8～11名。
- ・訪問看護は1日1～5名。
- ・利用は多様化している。来月より利用予定の方は入浴を希望されており、訪問で自宅でも、通いでるひなすでも入浴できるようにしていく。

3、活動報告

- ・1月の獅子舞いと記念撮影。無病息災を願う。
- ・2月の節分。豆の玉を鬼に投げた。鬼になって記念撮影。
- ・誕生日のお祝い

4、つながりの場づくり

- ・県の補助金を利用した活動報告。1/25までの活動を県に報告した。
- ・子どもランチ会，ゲーム・お菓子，焼きそば・たこ焼き。炊き込みご飯は量が多いと難しかった。
- ・子どもだけで来てくれたチームもあった。活動を続け、地域の居場所となれると良い。
- ・お届け依頼もあり、誰かが来てくれるのが良い。地域の方から、届けてもらい助かるとの声あり。
- ・ご利用者との交流までには至っていない。
- ・集まる所があると良い。閉じこもり予防になる。顔が見える。困り事相談につながると良い。

5、避難訓練

- ・ 夜間想定
- ・ 避難は車いすが全員必要だった。普段歩いている方も避難となると車いすの方が安全に移動できる。
- ・ 火災報知器が作動すると、消防へ自動で通報が行く。
- ・ BCP訓練は、繰り返し必要。シミュレーションし、話し合いを行った。

6、サービス評価

- ・ 従業者自己評価をお配りし、次回運営推進会議にご意見を願います。

ありがとうございました

いつも大変お世話になっております。
今後ともご支援ご協力をお願いします。

ケアステーションるぴなす スタッフ一同